

## 平成 30 年度 沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課 指定管理者制度運用委員会審議概要

- 1 開催日時 平成 30 年 7 月 30 日（月）14:00～15:30
- 2 開催場所 沖縄県庁 14 階第 4 会議室
- 3 指定管理施設 （1）沖縄コンベンションセンター  
（2）万国津梁館
- 4 委員（全員出席）
  - ① 琉球大学国際地域創造学部 准教授 宮国 薫子
  - ② 一般社団法人沖縄県中小企業診断士協会 副会長 神谷 繁
  - ③ 浦添商工会議所総務部結の街事業推進課 課長 新垣 直美
  - ④ 学校法人 KBC 学園 理事 稲垣 純一
- 5 検証概要：
  - （1）検証事項
    - ①指定管理施設の平成 29 年度事業におけるモニタリング実施結果の検証
  - （2）審議の流れ
    - ①県からモニタリング実施結果の説明及び質疑応答
    - ②委員からの改善提案等
    - ③サービスの安定性の評価について（事業の収支）
- 6 主な意見
  - （1）アンケート調査の回収率向上のため、アンケートの回収方法や質問項目の見直しについて検討を行う必要がある。また、回答者情報も得られる質問項目に追加した方が後の分析に繋がる。
  - （2）基本協定書にて社員教育の記載を入れた方が、サービスの質の確保に繋がる。
  - （3）自主収益事業であるワンストップサービスの収入に落ち込みがあるため、価格やサービス内容の見直しや、PR を行い、収入確保に努める必要がある。
  - （4）施設稼働率の向上のため、施設で提供出来る商品の見直しを行い、セールスを行う必要がある。
  - （5）特に夏場は航空機材や宿泊施設の不足により、県外者による催事開催が難しい状況であるため、利用者が落ち込む時期の対策を行う必要がある。
- 7 意見に対する対応

指摘を受けた事項については、指定管理者と情報共有すると共に、改善方法等を検討し、管理運営業務に反映させる。

アンケートについては回収方法や内容を検討していき、特に主催者からの意見に注視し、満足度向上に繋がるよう努めていく。

施設利用が落ち込む夏場等において、稼働率向上対策を行い、改善に努める。